

社会科学 第I学年 年間指導計画

東京都立大泉高等学校附属中学校

学期	月	単元名 (配当時数)	学習活動・内容	評価の主な観点			評価の観点規準	評価のための判断材料
				主体的に学習に取り組む態度	思考・表現・技能	知識		
1 学期	4月	【歴史】 第1章 歴史と対話 (8時間)	私たちと歴史 身近な地域を調べよう さあ調査だ！	○	○	○	年代の表し方や時代区分の意義や意味について、基本的な内容を理解する。 小学校で学習した人物を取り上げ、時代区分との関わりで考察して表現する。 身近な地域に関心をもち、テーマを設定して調査活動に取り組み、レポートを作成して発表を行う。	ワークシート 小テスト ノート
		【地理】 第1部 世界と日本の地域構成 第1章 世界の姿 第2章 日本の姿 (4時間)	1. 私たちの住む地域をめぐって 2. 世界のいろいろな国々の特徴 3. 緯度と経度 4. 地球儀と世界地図の違い 5. 世界のなかでの日本の位置 6. 日本と世界各地の時差 7. 日本の領域とその特徴 8. 都道府県と都道府県庁所在地	○	○	○	・世界の国々の位置、大きさについて理解することができる。 ・教科書および地図帳の統計資料を活用することができる。	発表 ノート ワークシート
	5月	【歴史】 第2章 古代までの日本 1節 世界の諸文明 (8時間)	1. 人類の誕生と進化 2. 古代文明の始まり 3. 地中海文明の発展 4. 中国文明と東アジア 5. 宗教のおこり	○	○	○	人類の進化の過程や各文明の特徴、文明によって生み出されたものについて理解する。 三大宗教について、それぞれの相違点について理解する。 古代の文明が他の地域に与えた影響や、文明間の関係性について考え、それらを対比的にまとめて表現する。中国文明が東アジア諸国に与えた影響について、具体的な指摘する。三大宗教の広がりについて、現在の宗教の分布と関連づけで考える。 人類の進化の過程や古代文明、三大宗教について、その後の歴史の展開を認識し、現代とのつながりを考察する。	ワークシート 小テスト ノート
		【地理】 第2部 世界のさまざまな地域 第1章 人々の生活と環境 第2章 世界の諸地域 アジア州 (4時間)	1. 世界のさまざまな生活と環境 2. 暑い地域の暮らし 3. 地中東部の暮らし 4. 温暖な地域の暮らし 5. 寒い地域の暮らし	○	○	○	・写真や映像資料、南風園などから、日本と比較し、その違いや共通点を読み取ることができる。 ・寒帯、冷帯、温帯、乾帯、熱帯の気候で生活している人々の暮らしについて自分たちの生活と比較しながらその特色を考察することができる。	発表 ノート ワークシート
	6月	【歴史】 第2章 日本文化のあけぼの (6時間)	1. 縄文文化の誕生 2. 稲作の広まりと弥生文化 3. 古墳とヤマト政権	○	○	○	縄文時代と弥生時代の技術や社会の特徴の差異について理解する。古墳時代におけるヤマト政権の成長について理解する。 環境の変化が縄文時代から弥生時代への転換をどのように促進したか考える。ヤマト政権と其の後の政治の分布の関係について考え、表現する。 日本列島における統一国家の形成過程について、縄文～古墳時代を通して考察し、説明する。	ワークシート 小テスト ノート
		【地理】 第2部 世界のさまざまな地域 第1章 人々の生活と環境 第2章 世界の諸地域 アジア州 (4時間)	1. 稲作の普及と宗教の関わり 2. 人々の生活と宗教の関わり 3. アジア州の自然環境 4. アジア州の農業・文化と経済発展	○	○	○	・稲作の普及と宗教の関わりについて自分たちの生活と比較しながらその特色を考察することができる。 ・世界各地の気候区分、宗教の分布について理解することができる。 ・アジア州の変化に富む自然環境を認識し、理解することができる。	発表 ノート ワークシート
	7月	【歴史】 第3章 律令国家の形成 (8時間)	1. 聖徳太子の政治改革と飛鳥の文化 2. 律令国家の仕組みと人々の暮らし 4. 平城京と天平文化	○	○	○	聖徳太子の下での政治のあり方の特徴や、大化の改新で目指された国家像について理解する。自らの身に取れた新たなことのように律令国家の建設が目標されたか理解する。律令制の仕組みと地方支配のあり方について理解する。 国際交流が日本にどのような影響を与えたかについて、①遣唐使と聖徳太子の政治、②唐の成立と大化の改新、③白村江の戦いと天智革命・天武・神武朝の政治、④遣唐使と天平文化、それぞれの関係性から理解し、説明する。 日本の古代国家の特徴について、東アジアの視点から考察し、中国文明との違いについて説明する。	ワークシート 小テスト ノート
		【地理】 第2部 世界のさまざまな地域 第2章 世界の諸地域 アジア州 (4時間)	1. 経済発展を急速に遂げた中国 2. 最も近い隣国、中国 3. 経済発展を目指す東南アジア 4. 経済発展と人口増加が急速に進む南アジア 5. 資源が豊富な中央アジア・西アジア	○	○	○	・多様な文化が見られ、都市化が急速に進むアジア州を認識し、理解することができる。 ・写真やグラフなどの資料から、インドの工業発展や人口増加の様子と問題点、アジアや中央アジアの国々が鉱産資源に頼っていることを理解することができる。	発表 ノート ワークシート
	9月	【歴史】 第4章 貴族政治と国風文化 (4時間)	1. 平安京と仁・和観文化 2. 摂関政治と地方社会 3. 東アジアと国風文化	○	○	○	9世紀において律令制がどのように変質し、新しい土地支配の仕組みがどのようなものであったか、また文化の面でどのような変化があったのかについて理解する。 桓武天皇による「軍事」と「造作」の停止が、律令的な国制が変質し、帝国型の国家構造が目指せなくなったことと軌を一にしていることを理解する。また、国制の変化が、文化や宗教にも影響を与えたことを理解する。 国風文化について、遣唐使の停止によって文化の国風化が進んだと捉えるのではなく、大陸との往来が継続するなかで、中国文化を前掲として形成されたことを理解する。	ワークシート 小テスト ノート
		【地理】 第2部 世界のさまざまな地域 第2章 世界の諸地域 ヨーロッパ州 (2時間)	1. ヨーロッパ州の自然環境 2. ヨーロッパ文化の共通性と多様性	○	○	○	・ヨーロッパ州には、民族を基にした小国が多いこと、地域により異なる農業が盛んなことなどを概観し、ヨーロッパ統合の背景を理解することができる。	発表 ノート ワークシート
	10月	【歴史】 第3章 中世の日本 1節 中世社会の成立 (9時間)	1. 荘園の成立と武士の登場 2. 院政と武士の成長 3. 鎌倉幕府の成立と執権政治 4. 武士の日常・民衆の生活 5. 鎌倉時代の文化	○	○	○	武士が関わった戦争と、それが武家政権の興亡につながったことを理解する。11字軍やモンゴル帝国の領土拡大により、東西ヨーロッパの交流がさかんになったことを理解する。 武家政権と朝廷との関係や、時期区分しながら表現する。 仏教が新たな教義が生まれた要因について、社会情勢をふまえて考察し、表現する。 阿衡何荘など論争の発生した荘園を題材に、実際に行われた裁判を想像しながら、それぞれの立場に立って自己の権利を守るための主張や解決案をふまえて考察する。	ワークシート 小テスト ノート
		【地理】 第2部 世界のさまざまな地域 第2章 世界の諸地域 ヨーロッパ州 (3時間)	1. 国境の拡大と人々の生活の変化 2. ヨーロッパ州の農業とEUIの影響 3. ヨーロッパ州の工業とEUIの影響 4. EUI統合による課題への取り組み	○	○	○	・国境の拡大と人々の生活の変化について自分たちの生活と比較しながらその特色を考察することができる。 ・EUI各国の一人あたりの国民所得や、ヨーロッパに居住する外国人の出身地の主眼地から、EUIが抱える課題を読み取ることができる。	発表 ノート ワークシート
11月	【歴史】 第2部 武家社会の成長 (4時間)	1. モンゴルの襲来と鎌倉幕府への失望 2. 南北朝の動乱と室町幕府の成立 3. 東アジアと日本の国際関係	○	○	○	戦乱の影響から幕府権力が安定したかったことや、産業の発達から民衆が自立したことで自力救済の考えが広がり、各地で一揆が起きたことを理解する。東アジア海域のなかで多くの貿易船が往來したことや、周囲との交流のなかで育まれた琉球やアイヌ文化の特徴を理解する。 南北朝の動乱や応仁の乱といった戦乱が、なぜ守護大名への成長や戦国大名の出現といった変化につながるのかを思考し表現する。 日明貿易において勘合を用いるようになった理由を思考し、他の時代の貿易との相違点を表現する。 東アジア全体やユーラシア大陸全体など、視点を変えた複数の地図を用い、日本や琉球、アイヌのおかれていた状況を考察し表現する。	ワークシート 小テスト ノート	
	【地理】 第2部 世界のさまざまな地域 第2章 世界の諸地域 アフリカ州 (2時間)	1. アフリカ州の自然環境 2. 植民地支配の影響と資源の採取 3. アフリカ州が抱える課題とその取り組み	○	○	○	・アフリカ州で顕在化している地球課題の影響や要因を、州という地域の広がりや地域内の結び付きに着目し、多面的・多角的に考察する。 ・アフリカ州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究する。	発表 ノート ワークシート	
12月	【歴史】 第2部 武家社会の成長 (5時間)	4. 産業・流通の発達と都市・農村の変化 5. 応仁の乱と戦国大名 6. 室町時代の文化	○	○	○	戦乱の影響から幕府権力が安定したかったことや、産業の発達から民衆が自立したことで自力救済の考えが広がり、各地で一揆が起きたことを理解する。東アジア海域のなかで多くの貿易船が往來したことや、周囲との交流のなかで育まれた琉球やアイヌ文化の特徴を理解する。 南北朝の動乱や応仁の乱といった戦乱が、なぜ守護大名への成長や戦国大名の出現といった変化につながるのかを思考し表現する。 日明貿易において勘合を用いるようになった理由を思考し、他の時代の貿易との相違点を表現する。 東アジア全体やユーラシア大陸全体など、視点を変えた複数の地図を用い、日本や琉球、アイヌのおかれていた状況を考察し表現する。	ワークシート 小テスト ノート	
	【地理】 第2部 世界のさまざまな地域 第2章 世界の諸地域 北アメリカ州 (3時間)	1. アメリカ州の自然環境 2. 移民の歴史と多様な民族・文化 3. 大規模な農業と多様な農産物	○	○	○	・北アメリカ州に暮らす人々の生活をもとに、各州の地域的特色を大観し理解させる。	発表 ノート ワークシート	
3 学期	1月	【歴史】 第4章 近世の日本 2 ヨーロッパ人の海外進出 3 ユーラシア大陸と海で繋がる世界 (3時間)	1. ルネサンスと宗教改革 2. ヨーロッパ人の海外進出 3. ユーラシア大陸と海で繋がる世界	○	○	○	ルネサンスが起きた原因と、宗教の関係を理解させる。 大航海時代が始まり、世界が繋がっていく一方で、貿易により起きた問題等を理解する。	発表 ノート ワークシート
		【地理】 第2部 世界のさまざまな地域 第2章 世界の諸地域 北アメリカ州 (2時間)	1. 世界をリードする先端技術 2. アメリカ合衆国にみる生産と消費の問題	○	○	○	・北アメリカ州で顕在化している地球課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解する。	発表 ノート ワークシート
	2月	【歴史】 第2部 近世社会の成立 (8時間)	1. ヨーロッパ人との出会い 2. 信長・秀吉の全国統一 3. 豊臣秀吉の改革 4. 徳川時代	○	○	○	ヨーロッパ人との出会いにより、日本では、どのような変化が起きたのか。宗教や日本の時代背景と合わせて理解させる。 豊臣秀吉の改革により、国内で起きた変化や、文化の発展を理解する。また、国外からの攻撃が、国内に与えた影響を理解させる。	発表 ノート ワークシート
		【地理】 第2部 世界のさまざまな地域 第2章 世界の諸地域 南アメリカ州 (4時間)	1. 南アメリカ州の自然環境 2. 多様な民族や文化が混ざり合う社会 3. 大規模化する農業と成長する工業 4. ブラジルにみる開発と環境保全	○	○	○	・南アメリカ州に暮らす人々の生活をもとに、各州の地域的特色を大観し理解させる。 ・南アメリカ州で顕在化している地球課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解する。	発表 ノート ワークシート
	3月	【歴史】 第3部 藩政体制の確率 (4時間) 第2章 オセアニア州 強まるアジアとの結びつき	1. 江戸幕府の全国支配 2. 信長・秀吉の全国統一 3. 江戸時代初期の外交・貿易 4. 江戸時代の対外関係	○	○	○	江戸幕府が成立した要因と、江戸幕府による政策を時代背景と合わせて理解させる。 国内で起きた一揆と、国外との関係の変化を、当時の日本がおかれていた状況と合わせ、理解する。	発表 ノート ワークシート
		【地理】 第2部 世界のさまざまな地域 第2章 世界の諸地域 オセアニア州 (2時間)	1. オセアニア州の自然環境 2. 移民の歴史と多文化社会への歩み 3. 他地域と結びついて発展する産業 オセアニア州	○	○	○	・オセアニア州に暮らす人々の生活をもとに、各州の地域的特色を大観し理解させる。 ・オセアニア州で顕在化している地球課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解する。	発表 ノート ワークシート